

いぜみ 社協だより

令和7年度
第1号



願寿サロシ♪春の島巡り♪



スマイル



島の春見つけた!



綺麗は咲いてるさ〜

令和6年度 事業報告書

1.会務の運営

①理事会 3回開催

②評議員会 2回開催

2.各種事業

①地域福祉事業

ボランティア保険加入促進事業

ボランティア活動を実施している個人及び特定非営利法人等の団体を対象に保険の紹介・加入を勧めた。(加入団体0件)

福祉用具無料貸出事業

福祉用具が緊急で必要になった方に一時的に本会の所有する物品を貸し出した。(車椅子0件)

福祉移送支援サービス事業

身近に家族などの身内がなく、金融機関及び買い物等での外出が困難な方を支援する事業として、引きこもりや閉じこもり防止に寄与し、地域住民が中心となり対象者が在宅生活を安心して送れるよう支援することを目的とする。

(利用者登録:81人、運転協力員:13人)運行回数:1,755回

②介護保険事業

訪問介護事業

介護認定を受け介護度1～介護度5までの対象者で契約を結んだ方の居宅を介護員が訪問し「生活援助(掃除・洗濯・食事作り)」や「身体介護(入浴介助・排泄介助等)」を行った。

年間延べ利用者数:163人

月平均:13.5人(令和7年3月31日現在契約者数3人)

日常生活支援総合事業(予防訪問介護)

介護員が居宅を訪問し、生活援助、身体介護の区別なく支援する。基本チェックリストに該当した事業対象者、要支援1、2と認定された者。

年間延べ利用者数:50人

月平均:4.2人(令和7年3月31日現在契約者数1人)

③障害者自立支援事業

福祉サービス事業所すまいる

就労や生産活動の機会を提供するとともに、就労に必要な知識・技能が高まった者は一般就労に向けて支援する。

身体障害者1人、知的障害者2人、精神障害者5人

(18歳未満は除き、視覚・聴覚・言語障害は軽度の者)

利用延べ人数:1,551人、稼働日数:245日

④共同募金配分金事業

社協だより制作事業

広報活動の一環として、事業の紹介・決算状況の開示を行った。

発行回数:年3回、発行部数:合計1,800枚

配布先:各字世帯、各職場、村外企業

高齢者等支援事業

○食糧支援(日用品含む):食糧・日用品を必要としている世帯に配布。就労支援活動くくるの給食費を一部助成。

寄付件数:25件

支援件数:35件

食糧内容:ソーメン・缶詰・ラーメン・みそ汁等

○ふれあい交流(余暇活動費):手工芸や食費等の助成。

○福祉教育:中学生を対象に車椅子の乗車や高齢者疑似体験を通して福祉教育を実施。

卒業記念品支給事業

児童生徒の学業支援の一環として、健全育成、学校生活の支援を目的とし、図書購入費の一部を助成した。

小学校卒業生13名、中学校卒業生20名。

歳末たすけ合い事業

生活支援コーディネーター及び民生委員・児童委員の協力を得て、80歳以上の高齢者宅や高齢者世帯へ、米1キロとお薬入れを配布した。配布個数90食。

⑤受託事業

「食」の自立支援事業

概ね60歳以上の高齢者等で、自分で調理ができない者又は困難な者へ昼食を配食した。

登録者数22人、年間実施日数243日(土日祝祭日を除く)、年間利用個数2,018食。

願寿サロン事業

毎週、各公民館で運動教室、スポーツレク、脳トレ、手工芸等を行った。

延べ参加者数:1,278名

実施回数:183回(月:内花9回、火:伊是名40回、

水:勢理客45回、木:仲田44回、金:諸見45回)

健康運動指導士による運動:8回

生活福祉資金貸付事業

1.目的:生活困窮世帯等(高齢者・低所得者・障害者など)に、経済的な自立を支援するために資金の貸付を行う。

2.村社協の役割:借受及び返済の相談、借受申込、受付業務

3.借受相談:7件

4.借受申込:1件

5.償還指導:0件(内新型コロナウイルス関連0件)

日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な者に対し、自立した地域生活を送れるよう、福祉サービス利用のための各種手続き、日常的金銭管理・預貯金の出し入れ、公共料金・医療費支払、書類等の預かりサービスを提供した。登録者数3人、サービス回数延べ73回。

生活支援体制整備事業

住民自らが主体的に地域づくりに取り組むことをサポートする生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置と、さまざまな立場の人が情報、意見、思いを交わしながら、地域づくりについて話し合う場(協議体)を設ける。

生活支援コーディネーターの活動内容

- ①社協だより「ちむぐる」の発行:毎月
- ②協議体への協力、参加
- ③地域回り
- ④各関係機関との連携

生活サポート事業

高齢者の個別ニーズに答える仕組みを安定的・継続的に構築し、高齢者が在宅で安心した日常生活を送ることができる地域づくりを目指し、生活支援を行う。

内容:草刈り・樹木の剪定、家屋内外の掃除・洗濯など。

登録者数:10人、サポーター:33人

利用件数:35件、実施時間:54.0時間

就労支援活動くる(地域生活支援事業)

地域で生活する障害者、要援護者の社会復帰の促進及び社会経済活動への参加を図る。

断酒に向けて規則正しい生活が送れるよう支援する。

登録者7人、稼働日数:238日、年間延べ人数:791人

⑥共同募金運動(沖縄県共同募金会伊是名村共同募金委員会としての活動)

・赤い羽根共同募金運動:令和6年10月1日から令和7年3月31日まで。

目標額749,000円、実績額739,198円(達成率98%)

・歳末助け合い運動:令和6年12月1日から令和6年12月31日まで。

目標額100,000円、実績額80,000円(達成率80%)

各種団体との連携

- 1. 伊是名村老人クラブ連合会事務局
- 2. 伊是名村民生委員児童委員協議会事務局

令和6年度 決算報告書

資金収支計算書

(単位:円)

科 目		金 額
に事業による収支活動	事業活動収入	50,402,317
	事業活動支出	50,699,245
	事業活動資金収支差額	△ 296,928
に施設整備等による収支活動	施設整備等収入	0
	施設整備等支出	0
	施設整備等資金収支差額	0

科 目		金 額
にその他の活動による収支活動	その他の活動収入	2,000,000
	その他の活動支出	1,450,560
	その他の活動資金収支差額	549,440
当期資金収支差額合計		252,512
前期末支払資金残高		4,091,454
当期末支払資金残高		4,343,966

事業活動計算書

(単位:円)

科 目		金 額
増サービス活動減活動	サービス活動収益	49,642,184
	サービス活動費用	53,008,998
	サービス活動増減差額	△ 3,366,814
外サービス活動増減活動	サービス活動外収益	760,133
	サービス活動外費用	0
	サービス活動外増減差額	760,133
経常増減差額		△ 2,606,681
特別増減	特別収益計	0
	特別費用計	3
	特別増減差額	△ 3
当期活動増減差額		△ 2,606,684
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額	5,170,082
	当期末繰越活動増減差額	2,563,398
	基本金取崩額	0
	基金取崩額	2,000,000
	その他の積立金取崩額	0
	その他の積立金積立額	0
	次期繰越活動増減差額	4,563,398

貸借対照表

(単位:円)

科 目	金 額
資産の部	
流動資産	7,683,629
固定資産	21,082,123
(基本財産)	1,000,000
(その他の固定資産)	20,082,123
資産の部合計	28,765,752
負債の部	
流動負債	3,339,663
固定負債	6,696,030
負債の部合計	10,035,693
純資産の部	
基本金	1,000,000
基金	7,799,000
国庫補助金等特別積立金	23,661
その他の積立金	5,344,000
次期繰越活動増減差額	4,563,398
純資産の部合計	18,730,059
負債及び純資産の部合計	28,765,752

令和7年度 事業計画書

基本方針

今日の社会福祉をめぐっては、少子高齢化の進行や就業の多様化により生活様式も変化してきている中、地域課題では生活苦や虐待、引きこもり、ヤングケアラーなど、様々な福祉・生活課題が浮上している。生活福祉資金事業や食糧支援事業をとおりて明白になった生活困窮者などの自立には、長期的な支援が必要と予想される。

こうしたなか国においては「地域共生社会の実現」に向けた取り組みとして、包括的な支援体制の構築を目指し、地域福祉の推進を重要施策として位置付けている。

このような社会情勢のもと、本会においては関係機関や民生委員等との情報共有を行い、生活支援体制整備事業を活用したアウトリーチ（支援を必要とする人々を把握し、訪問などにより様々な相談に対応するとともに福祉課題の早期発見に努める。）を強化すると共に、新型コロナウイルス感染症が5類移行後、途絶えた地域の繋がりへの再構築を目的に、世代間交流を図るための行事を地域の協力の下、実施することができた。

こうした複雑化・複合化した課題（困難事例）に対応するために、地域、各種団体、関係機関と連携を図りながら重点目標の達成に向けて取り組んでいきたいと考える。

【重点目標】

1. 社協機能及び基盤強化

(1)組織体制の確立及び社内研修の開催

2. 地域福祉活動の充実

(1)関係機関と連携し地域福祉活動の推進及び人材育成に努める。

【事業計画】

1. 法人運営

- ①理事会・評議員会の開催
- ②評議委員選任委員会の開催
- ③監査の実施

2. 高齢者福祉

(1)介護保険訪問介護事業の実施

ケアプランに則り要介護者や要支援者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、在宅での入浴・排泄・食事の介護・その他の生活全般にわたる援助を行う。

(2)願寿サロン事業の実施

各字公民館で創作活動やレクリエーション、運動教室等を行う。

(3)くるま～る移送支援事業の実施

金融機関及び買い物等の外出の困難者を支援する事業として、引きこもりや閉じこもり防止に寄与し、地域の運転協力員の力を借りて対象者が安心して在宅生活を送れるよう支援する。

(4)「食」の自立支援事業の実施

調理が困難な高齢者世帯を対象に昼食の配達と同時に見守り活動を行う。

(5)生活支援体制整備事業の実施

生活支援コーディネーターを配置し、高齢者等を中心とした生活ニーズを把握し、そのニーズに対応するために関係機関・団体と連携して、取り組みや仕組みづくりを行う。

(6)地域生活サポート事業の実施

家事等を行うことが困難な方を対象とし、草刈りや樹木の剪定、買い物の付添い等、有償ボランティアを活用した生活サポート事業を行う。

3. 障害者福祉

(1)就労継続支援事業（福祉サービス事業所すまいる）の実施

利用者の働きたい、仲間づくりや生きがい等の願いを通して利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう支援する。

(2)地域生活支援事業（就労支援活動くくる）の実施

地域で生活する要援護者等の規則正しい生活、その人らしい働き方を支援し、一般就労に向けた訓練を実施する。

4. 相談支援事業

(1)日常生活自立支援事業の実施

高齢者、障がい者等判断能力が低下している方に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行う。

(2)生活福祉資金貸付制度の実施

障がい者・低所得世帯の相談受付、申請手続きの支援等を行う。

(3)ボランティア保険加入促進事業の実施

ボランティアを実施している個人及び特定非営利法人等の団体を対象に保険の紹介・加入の推進。

(4)車椅子無料貸与の実施

高齢者等で歩行が困難な方に、一時的な車椅子の貸出を行う。

(5)災害罹災者等見舞金支給事業の実施

火災や暴風被害、臨時的に困窮した要援護世帯等の相談支援の実施。

5. 共同募金運動の実施

(1)赤い羽根共同募金運動の実施

期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日

(2)歳末たすけあい募金運動の実施

期間：令和7年12月中

6. 共同募金配分金事業の実施

(1)広報事業

社協だよりを年3回発行及びホームページを活用し事業の周知や報告を行う。

(2)高齢者等支援事業の実施

①食糧支援事業

生活困窮世帯へ食糧支援を実施

②ふれあい交流支援事業

交流の場へ食材費や教養娯楽費等の助成

③福祉を学ぶ共同体事業（福祉教育）

学校や団体へ高齢者疑似体験やシニア体験、車椅子体験を実施

(3)卒業記念品支給事業の実施

小学校卒業生や中学校卒業生に記念品を贈呈

7. 災害救助活動

台風襲来前後の介護受給者（独居世帯・老夫婦世帯）家庭の暴風対策及びその他、災害被災者支援への対応

8. 関連組織と連携強化及び活動支援

(1)伊是名村民生委員児童委員協議会事務局

(2)伊是名村老人クラブ連合会事務局

(3)村行政、福祉関係機関・福祉施設・その他関係機関との連携・協働

資金収支予算書

(単位:円)

科 目		金 額	科 目		金 額
に事業活動による収支	事業活動収入	48,220,000	にその他の活動による収支	その他の活動収入	0
	事業活動支出	51,974,000		その他の活動支出	1,662,000
	事業活動資金収支差額	△ 3,754,000		その他の活動資金収支差額	△ 1,662,000
に施設整備等による収支	施設整備等収入	0	当期資金収支差額合計		△ 5,559,000
	施設整備等支出	0	前期末支払資金残高		5,559,000
	施設整備等資金収支差額	0	当期末支払資金残高		0

新局長あいさつ

4月より事務局長として拝命いただきました「親里ひかる(おやぎとひかる)」と申します。福祉の学校を卒業後、デイサービス(通所介護)の経験を経て、平成30年より伊是名村社協へ入社、福祉サービスや会計等の事業運営に取り組んできました。令和6年の高齢者福祉関係基礎資料(高齢者人口等調査)では伊是名村の高齢化率は36.7%となっており、これから益々社協の役割は重要となります。地域の方々が安心して過ごせるよう、地域を支えている社協職員の力になれるよう微力ながら頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



寄附金ありがとうございます

令和7年1月1日～5月31日までの期間、村内外の皆さまより心温まる寄附がありました。皆さまからのご寄附は、地域福祉の各事業で使わせていただきます。この場をお借りして感謝申し上げます。

【寄贈(お米券)】 沖縄食糧株式会社 様

【香典返し】 お名前非公開2名様

【個人寄附金】 ・前田 政義様 ・お名前非公開1名様



伊是名村老人クラブ連合会

～事務局だより～

令和7年度 第56回定期総会が5月15日(木)午後2時より、内花区地域活動拠点活性化施設(内花公民館)において行われ、会員約70名が参加しました。総会終了後はカラオケ大会が引き続き行われ、各支部より2名(合計9名)が出場し、会場を魅了しました。歌が終わったあとに点数が画面に表示されると、会場は歓声が響きわたりました。優勝者の名嘉光貞さんは、7月に名護市で行われる北部地区老人クラブ大会へ意気込みをみせていました。

総会・カラオケ大会の開催にあたっては、会員のみなさまをはじめ内花区民のみなさま、協賛をいただきました村役場、村議会、農協伊是名支店、伊禮正徳様(司会)、諸見嘉彰様(音響)など、沢山の方々にご協力をいただきました。この場をお借りして、感謝申し上げます。



伊是名村民生委員児童委員協議会

～事務局だより～

民生委員児童委員の活動強化週間(5月12日～18日)は、幼稚園・小・中学校校門前にて朝のあいさつ運動を実施しました。

また、「地域の身近な相談相手」として活動を行っている民生委員・児童委員について理解を深めていただくとともに、子供たちが元気に安心して暮らせる地域づくりを目指すことを目的に、小・中学校を訪問し、授業参観後に情報交換会を開催しました。

お忙しい中、ご協力いただきました教職員の皆さま、本当にありがとうございました。



ちむぐくる

今年度より「ちむぐくる」は社協だよりと一緒に掲載する事となりました。今後も地域の活動や情報を発信してまいりますので、よろしくお願い致します！(*^▽^*)

伊是名村社会福祉協議会、地域包括支援センターでは「地域づくり」のサポートを行っています。
これからさらに伊是名村が元気になるように地域のこれまでの繋がりを大切に、新たな繋がりをお手伝いしていきます。
みなさんの活動を毎月発信していきますので、地域で行われている活動（お茶会、ゆんたく会、おすそ分け、物々交換、見守り、趣味・娯楽）をいろいろ教えて下さい。

百歳体操で健康維持を継続中！

☆沖縄県健康づくり表彰「がんじゅうさびら表彰」☆

第9回「健康づくり地域活動」部門 **準グランプリ：諸見アッハッハ88クラブ** おめでとうございます！

毎週土曜日！公民館集合！ 夏は午後4時！冬は午後3時！から活動しています☆

初心者#大・大・だーいかんげい#ですよ

～体調整えて足腰の筋力アップ～気軽に参加して見ませんか～



百歳体操！再開しまーす内花区★

お待たせしました～

公民館建設で休止していました

百歳体操、R7・6月より再開します。

内花公民館で毎週土曜日の

19時より始めます！

老若男女！どなたでも参加OK！

体操したからと言ってすぐに効果は

出ない～ですね～

『継続は力なり』です～



勢理客区在住26年の狩俣さん89歳！現役です！トウゲン茶栽培頑張っています😊



マンジェリコンの苗をプランター栽培で始めて10年！紆余曲折あり、失敗もあり、
やっと軌道に乗り始めたのがここ最近5、6年のことです。年齢を重ねるとできないことばかりを多くいますが、
出来る事をできる範囲で継続していくことが、元気のもととなり生きがいになるということを教えていただきました。

健康長寿の秘訣！



見てみて～前屈姿勢で作業きつくないですかね～？！

慣れているとはいえ…健康長寿のひけつですか？！

日々のご飯はもちろん、自分のペースで過ごす事！体操したり・畑で野菜を作ったり・昼寝…😊

雑草がほとんどない畑の維持！すごい！頑張っています♥ヨシ♥

生活サポーター・くるまーる協力員随時募集中！

生活サポーター状況(有償ボランティア)

令和6年度 3月 室内清掃：2件

令和7年度 4月 室内掃除：1件 草刈作業：1件 5月 室内清掃：1件 草刈作業：1件

生活サポーターのみなさんありがとうございました！



赤い羽根共同募金

令和6年10月から「自分の町を良くするしくみ」をテーマにスタートした赤い羽根共同募金運動が令和7年3月31日をもって終了しました。

目標額749,000円に対して、最終募金額739,198円となり、目標額に対し99%を達成しました。

これも偏に村民の皆様、村内外の企業の皆様、その他募金をくださいました皆様のご支援によるものと、心より感謝申し上げます。
募金を賜りました皆様は次のとおりです。(順位不同)



法人募金	株式会社 現代設計	伊是名レンタカー	明和システム株式会社
株式会社 前田鶏卵	株式会社 興洋電子	上城技術情報 株式会社	ヤシマ工業 株式会社
沖縄明治乳業 株式会社	オキコ 株式会社	有限会社 パブリックコンサルタンツ	株式会社 沖成コンサルタント
有限会社 東江ポンプ	社会保険労務士法人なか	ホテルデルフィーノ名護	有限会社 宮城工業
おきなわ米販 株式会社	株式会社 インディボンドネットワークス	有限会社 平伊工業	株式会社 川崎ディーゼル整備工場
民宿 美島	なか川館	いずみ荘	有限会社 システム・エヌ
株式会社 屋島組	有限会社 尚伸電工	有限会社 仲建設工業	

戸別募金	内花区	勢理客区	伊是名区	諸見区	仲田区
------	-----	------	------	-----	-----

職域募金	歯科診療所	伊是名中学校	伊是名村教育委員会
伊是名村保健センター	伊是名保育所	特別養護老人ホームチデン園	伊是名村役場
伊是名村社会福祉協議会	伊是名郵便局	沖縄県農業協同組合 伊是名支店	商工観光課 建設環境課 住民福祉課 農林水産課 出納室 企画政策課 総務課
伊是名村土地改良区	いぜな島観光協会	フェリーいぜな尚円	
伊是名漁業協同組合			

その他	高良屋募金箱	仲田区共同売店募金箱	個人募金(匿名)1名様
-----	--------	------------	-------------



令和6年度は、赤い羽根共同募金配分金を活用し、小中学校卒業生へ図書カード、チデン園へ多機能型車椅子とシルバーカーを寄贈しました。